

第12回 わくわく科学フェスティバル 「お日さまで色が変わるしおりをつくろう！」（三条市）

会場： 三条市栄体育館
 日時： 平成28年8月10日（水）10:00～16:00
 主催： 三条市教育委員会
 参加者数： 約836名（ブース参加者数：408名）
 対象者： 幼児、小・中学生、保護者
 技術職員： 10名（主催側スタッフ2名）

テーマ： お日さまで色が変わるしおりをつくろう！
 紫外線を吸収するとピンクや黄色に発色する絵の具を使った、しおり作りを体験していただきました。名刺用紙に自由に絵を描き日光にあてると発色し、遮ると無色になる様子を見てもらいながら目に見えない紫外線を感じてもらいました。



主催者側も含め12名のスタッフが対応し、1日で400名を超える方に体験していただきました。



UVライトで試し発色。保護者の方も積極的に参加していただきました。



当日は天気も良かったので、窓辺の日光で発色させて楽しみました。



発色の仕組みや材料、製作手順をやさしく説明。小さいお子さんでも簡単に作れました。

三条市教育委員会主催、第12回「わくわく科学フェスティバル」に今年も出展させていただきました。今回は紫外線に反応する絵の具を使って、太陽光の中の見えない紫外線の存在を確認しました。完成したしおりを窓辺に置いたとたんにパッと発色することに驚いていました。参加者からはなぜ発色するのかなどの質問も多く、スタッフも出来るだけ分かりやすく丁寧に説明することを心がけました。また、紫外線が日常生活の思わぬところで利用されていることも、UVライトを用いながら紹介しました。

